

「職場の年末安全衛生推進運動」の実施について

各事業場で職場の安全衛生点検を!!

名古屋北労働基準監督署

(別表1) 名古屋北労働基準監督署管内の労働災害発生状況

26年9月末現在

業種	年別	平成26年		平成25年	
		死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品		28		30
	繊維工業				1
	木材・木製品		3		1
	化学工業		4		10
	鉄鋼・非鉄・金属		34		33
	一般・電気・輸送用	1	20		23
	上記以外の製造業		32		33
	小計	1	121		131
建設業	鉱業				
	土木工事業		11		9
	建築工事業	2	35		31
	その建設業	1	8		15
小計	3	54		55	
運輸交通業		1	100	1	122
貨物取扱業			15		16
第三次産業等	農林業		1		3
	商業	2	124		99
	金融・広告業		8		17
	保険・衛生業		30		33
	接客娯楽業		57		55
	清掃・ビルメン		54		55
	上記以外の事業	1	50		60
	小計	3	324		322
合計		8	614	1	646

名古屋北労働基準監督署管内の労働死亡災害が急増

平成26年に名古屋北労働基準監督署管内の事業場において発生した労働

災害は9月末現在で別表1のとおり減少しています。しかし死亡災害につ

いては、平成25年の死亡者数は2名でしたが、今年の9月上旬で別表2の

とおり死亡災害が8件発生し8名の尊い命が失われています。

労働災害の622件を事故の型別でみると墜落・転落が129件、転倒が127件、はさまれ・巻き込まれが79件となっています。

業種別でみると、製造業でははさまれ・巻き込まれが37件、転倒が16件、墜落・転落が14件。建設業では墜落・転落が25件、はさまれ・巻き込まれが8件、運輸交通業では墜落・転落が28件、激突が16件、交通事故が15件。商業では転倒が39件、墜落・転落が20件、交通事故が16件。保健衛生業では転倒が14件、動作の反動・無理な動作が5件。接客・娯楽では転倒が13件、切れ・こすれが11件となっています。

本年は一酸化炭素中毒、硫化水素中毒も発生しています。


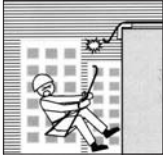
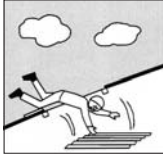
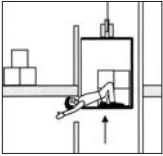

各事業場で使用してい

る有害物等について、化学物質に関する安全データシート（SDS）等を通じて得た危険有害性等の情報に基づくリスクアセスメントの確実な実施をお願いします。

また、本年度は12月1日から12月31日までを「**無災害 みんなで迎える明るい新年**」をスローガンとして「平成26年度職場の年末安全衛生推進運動」を実施します。

当署では、9月上旬に労働災害緊急事態宣言をおこない、働く人々の命を守るため各事業場において職場の安全衛生点検に努め、安全衛生管理活動へのさらなる取り組みを図るようお願いしております。何かと業務が多忙となる年末に安全衛生管理を怠ることにより労働者を災害に被災させることがないように、各事業場において職場の安全衛生点検に努め、年末を無災害で過ごす努力をお願いいたします。

(別表2) 平成26年名古屋北労働基準監督署管内の死亡災害発生状況

発生月発生時間	業種	災害状況
2月 3:00～3:30	運送業	高速道路で、トラックに接触したため路側帯に停車し、警察の到着を待っていたところ、別のトラックが、停車中のトラックに追突し、車外に出て路側帯にいた被災者が追突事故の巻き添えとなったもの。
4月 10:00～10:30	建設業	建設工事現場において、地下中2階の床面にデッキプレートを敷設する作業中、開口部に掛け渡したデッキプレートの上を通行しようとしたところ、デッキプレートとともに約7m下の地下2階床面から立ち上げられた鉄筋の上へ墜落し、約1時間半後に死亡した。 
5月 22:30～23:00	建設業	照明取替工事において、高さ約30mの駐車場ビルの外壁に設置されている照明設備（地上高約7mの位置）の電球交換を行うため、安全帯取付用親綱が設置されていない状態で高所作業用ブランコに乗り、屋上から0.8m位置まで降りたところで、当該ブランコを保持していたロープが切れ、当該ブランコもろとも地上へ墜落し死亡したもの。 
7月 9:30～10:00	警備業	ガス管敷設工事において一次下請事業場所所属の作業員が運転する2トントラックが荷卸しを終え、後退する際、警備員である被災者を轢き、被災者が死亡したもの。
8月 11:30～12:00	建設業	屋根の補修工事中、スレート屋根を踏み抜き、約10mの高さから墜落したもの。 
8月 16:00～16:30	商業	タイヤの運搬中にエレベーターに挟まれたもの。 
8月 16:00～16:30	商業	倉庫入り口屋根付近を修繕するため、フォークリフトを足場にして作業をしようとしたときに、フォークと屋根に挟まれたもの。 
9月 17:00～17:30	製造業	クレーン作業中、玉掛ロープスリングが切れ、荷の下敷きになったもの。